

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ！

笠間ファン倶楽部通信



2012 春号

VOL.030

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html



イベント盛り沢山の笠間、天狗もいます

Kasama

表紙の写真／左上…鳳台院の藤 右上…愛宕山頂・愛宕神社鳥居近くの桜
左下…つつじ山公園のつつじ 右下…笠間いきいき市場

コース NO.12-0113

のんびりと自分にご褒美

詳しくは

笠間観光協会 HP 検索



英国風の庭園でハーブの香りを楽しみながらお花摘み&ティータイム♪ ランチは素材のおいしさをそのままに、なんと500kcalのフランス料理をいただきます。日本の伝統も満喫できる贅沢なコースです。

旅行代金 / お一人様 8,400円~11,000円

※タクシー代、ハーブティ、昼食、抹茶付き

旅行プラン



笠間昔話 / 天狗が棲んだ愛宕山

春と初夏のイベント情報 / 陶炎祭(ひまつり)、ほか

笠間再発見 / 笠間市みどりの広場

メイド・イン・カサマ / ギャラリー駅前書店

笠間ファン倶楽部 イベントレポート 観光客が選ぶおすすめショップ
FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団！ なるほど笠間辞典 ほか



笠間に残された十三天狗の足跡 天狗が棲んだ愛宕山

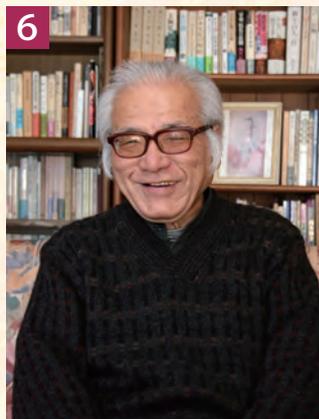


江戸時代末期に出版された『仙境異聞』の中には、愛宕山で修行に励む十三天狗の姿が克明に描かれています。今回の笠間昔話は、愛宕山頂に今でも見られる天狗の足跡を、写真と共に紹介します。



※4の写真:天狗小僧寅吉ゆかりの五條天神社(東京・上野)で1997年に開催された「天狗サミット in いわま」のワンシーン。松嶋繁先生が平田篤胤に扮した。撮影/大作成一

笠間市の旧岩間地区にある愛宕山頂は、昔から天狗が棲んでいると言われています。笠間市史研究員の松嶋繁先生に詳しい話を伺いました。愛宕山の天狗について記された文献としては、江戸末期の国学者・平田篤胤(あつたね)による『仙境異聞』が知られています。1808年(文化5年)の出版後は、天狗が棲む山として、愛宕山が江戸中で評判になり、山頂にある愛宕神社は、多くの参拝客で賑わったということです。この本は愛宕山で修行を積む天狗小僧寅吉から、執筆者の篤胤が直接聞いた話をまとめたもので、それによると、天狗とは、修行を積んだ修験者(あるいは山伏)のこと。つまり、妖怪やもののけの類(たぐい)ではなく、人間であったと記されているのです。空を自由に飛び、一般の人からは見えないとされた天狗ですが、修行を積む事によってそういう能力を身につけたということなんですね。現在でも愛宕山では、愛宕神社境内にある天狗を祀った飯鋼神社をはじめ、十三天狗の石の祠(ほくら)などに天狗の足跡を見ることが出来ます。



1. 飯鋼神社の後ろ側にある十三天狗の石の祠。2. 同じ場所に建つ天狗の本拠地・六角堂。3. 愛宕神社参道登り口左側にある歌碑。天狗小僧寅吉が山に帰る際、平田篤胤が詠んだ句が刻まれている。4. 「天狗サミット in いわま」にて。5. 愛宕神社本殿奥にある天狗を祀った飯鋼神社。6. 笠間市史研究員の松嶋繁先生。7・8. 十三天狗に関わる奇祭、悪態(退)まつり(毎年12月第3日曜)。泉地区の氏子が天狗に扮する。

笠間工芸の丘 問/tel 0296-70-1313

山路和夫・寿子陶展 4/4(水)~4/22(日)
山崎正光・幸子陶芸展 4/11(水)~4/22(日)
新進作家陶芸展 4/25(水)~5/13(日)
木とフェルトと布展 4/25(水)~5/13(日)
喜嬉楽楽 5/16(水)~5/27(日)
中川浩道作陶展 5/16(水)~5/27(日)
布・土・木 2人展 5/30(水)~6/10(日)
夏のガラスジュエリー展 6/6(水)~6/17(日)
泉原正信作陶展 6/13(水)~6/24(日)
大脇歩作陶展 6/20(水)~7/1(日)
食卓の情景展 6/27(水)~7/16(月・祝)

笠間稲荷神社 問/tel 0296-73-0001

例大祭 4/9(月) 11:00~
八重の藤・大藤 5月上旬頃
御田植祭 5/10(木) 10:00~
場/笠間稲荷神社神饌田(笠間市民体育館近く)
車の茅ノ輪くぐり 6/24(日) 10:00~
場/佐白山麓笠間稲荷神社外苑駐車場
夏越の大祓・茅ノ輪くぐり 6/30(土) 16:30~
※祭典終了後、一般の方の茅ノ輪くぐりを致します。

出雲大社 常陸 問/tel 0296-74-3000

薬神社例大祭 4/29(日・祝) 11:00~
春季大祭(お土とり) 5/20(日) 11:00~
夏越の大祓祭 6/24(日) 14:00~

笠間日動美術館 問/tel 0296-72-2160

現代洋画家たちのクレパス画展 ~4/8(日)
岩合光昭写真展 やきもの里のねこ 4/12(木)~6/24(日)
開/9:30~17:00(入館受付は16:30まで)
休/月曜(祝日の場合は翌日)
料/大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、65歳以上800円
(春風萬里荘との共通券)大人1400円、高大生900円、小中生600円、65歳以上1100円
※20名以上の団体は各200円割引
茶会 4/15(日) 10:00~16:00
場/春風萬里荘茶室「夢境庵」
料/500円(抹茶+お菓子)※入館料別途
プチ・コンサート「春を奏でる~マンドリンコンサート」
4/21(土) 14:00~15:00
ワークショップ「石に描く猫」
5/19(土)、6/9(土) 13:00~16:00
料/300円(材料費)※入館料別途 定員/40名

茨城県陶芸美術館 問/tel 0296-70-0011

国際交流基金コレクション 日本陶芸、世界を巡る
4/21(土)~6/17(日)
料/一般700円(550円)、高大生500円(400円)、
小中生250円(200円) ※()は団体割引料金
現代茨城の陶芸展「時をとめて一焼きとどめられた形」
~5/27(日)
現代茨城の陶芸展 5/30(水)~10/8(月・祝)
コレクション展/近現代日本陶芸の巨匠たち ~6/3(日)
コレクション展/近現代日本陶芸の巨匠たち 新収蔵品展
6/5(火)~9/17(月・祝)
開/9:30~17:00(入館受付は16:30まで)
休/月曜(祝日の場合は翌日、5/2開館)
料/一般300円(250円)、高大生250円(200円)、
小中生150円(120円) ※()は団体割引料金

稲田禅房 西念寺(稲田御坊) 問/tel 0296-74-2042

POPデザイングラフィックアート
「自然&魂のシンフォニー」小瀬勝彦展2012
4/3(火)~4/16(月) 10:00~16:30
親鸞聖人御頂骨堂(六角堂)結縁春季永代経法要
4/4(水)~4/8(日) ※4/7・4/8は六角堂への「おねり」
とお説教あり。講師・松島法城師(兵庫県専福寺住職)

- あたご山桜まつり
4/2(月)~4/30(月・祝) 4/14(土)足湯、スタンプラリー
場/愛宕山大駐車場
問/tel 0296-72-9222(笠間観光協会)
- 第10回 北山公園 桜まつり
4/14(土)~4/21(土)
4/14(土)穴戸小学校吹奏楽、バンド、神輿渡御、等
4/15(日)笠間市ジュニアマーチングバンドinfinity、
太鼓、日本舞踊、よさこい、等
花火大会 4/14(土)19:00~19:30 ※雨天順延
ライトアップ 4/8(日)~4/21(土)18:00~21:00
- 第41回 笠間つつじまつり
4/21(土)~5/13(日)8:00~18:00 ※開花状況に
より延長する場合あり。料/一般(高校生以上)500円
問/tel 0296-77-1101(笠間市商工観光課)
- 北関東道開通記念交流事業 笠間焼陶芸展
4/27(金)~5/6(日)
場/太田市学習文化センター(群馬県太田市)
問/tel 0296-72-9222(笠間観光協会)
- 第6回 磯蔵酒造 ちよっ蔵新酒を祝う会
4/29(日・祝) 11:00~21:00頃
料/2000円(新酒四合瓶、酒器付)
問/0296-74-2002(磯蔵酒造)
- 第31回 笠間の陶炎祭(ひまつり)
4/29(日・祝)~5/5(土・祝) 9:00~17:00
場/笠間芸術の森公園イベント広場
問/tel 0296-73-0058(笠間焼協同組合)
- 匠工房・笠間フェア
5/3(木・祝)~5/5(土・祝) 9:00~16:30
場/「匠工房・笠間」茨城県工業技術センター-窯業指導所
問/tel 0296-72-0316
- 九ちゃんの家を残そうイベント
4/29(日・祝)~5/5(土・祝) 場/九ちゃんの家
問/tel 090-2565-8681(九ちゃん会・小田部)
- 合気神社大祭
4/29(日・祝) 11:00~ 場/合気神社
問/tel 0299-45-6071(財団法人合気会 茨城支部道場)
- 笠間骨董我楽多市(かさまこっとうがらくたいち)
5/3(木・祝)~5/6(日) 9:00~17:00
場/笠間稲荷神社前笹目酒造駐車場
問/tel 0296-72-9222(笠間観光協会)
- 鳳台院の石楠花
5月上旬~5月下旬
問/tel 0296-72-0024(鳳台院)
- いちご狩り
5月中旬まで 9:30~15:30(受付は15:00まで)
料/2月1300円、3月1200円、4月1100円、5月1000
円(3歳未満無料、20名以上割引有り※団体要予約)
南指原観光いちご園
休/月曜(祝日の場合は翌日)
問/tel 0296-70-3133(笠間クラインガルテン農産物直売所)
笠間観光いちご園
休/無休 問/tel 0296-72-9280(笠間みんげい)
- グリーンフェスタかさま 2012
6/2(土)16:00~18:30(予定)
日本ゴルフツアー選手権の出場選手のチャリティ
オークションや模擬店などを開催。
場/穴戸ヒルズカントリークラブイベント広場
問/tel 0296-72-9222(笠間観光協会)
- 第9回 道の市
6/2(土)・6/3(日) 10:00~17:00
場/稲荷町交差点から130m区間
問/tel 0296-72-0119(さくらガス(株)藤枝)
- 路面喫茶
6/2(土)~6/30(土)の土曜と日曜 9:00~17:00
場/陶の小径 問/tel 0296-72-6865(やまさき陶苑)
- 栗の家 骨董市
毎月第1・3日曜日 6:00~15:00 場/栗の家
問/tel 0299-45-5124(※悪天時:誠屋 tel 090-1660-3460)
- 笠間いきいき市場
毎月第3日曜日 9:00~15:00 場/旧畜産試験場
問/tel 0296-78-3911(北山公園管理事務所)

春と初夏のイベント情報

2012.04

2012.06

ロケ地&フリーマーケットで注目!

笠間市立友部第二小学校の向かい側、旧茨城県畜産試験場に整備された「笠間市みどりの広場」は、映画やドラマのロケ地として、また、月1回行われているフリーマーケットを中心としたイベント「笠間いきいき市場」の会場として、積極的に活用されている注目の広場です。

1 大正時代の洋館がそのまま残る絶好のロケ地



映画「日輪の遺産」
撮影時出演者／堺雅人、中村獅童 ほか
撮影場面／南多摩火工廠の入り口シーン
写真提供／©2011「日輪の遺産」製作委員会



映画「THE SEASIDE MOTEL」
撮影時出演者／生田斗真、麻生久美子 ほか
撮影場面／モテルの外観
写真提供／©2010「シーサイドモテル」製作委員会



映画「DOG × POLICE ドッグポリス 純白の絆」
撮影時出演者／市原隼人、戸田恵梨香 ほか
撮影場面／警察犬訓練所
写真提供／©2011「DOG × POLICE」FILM PARTNERS

※映画館での上映は全て終了しました。

大正時代に建てられた旧畜産試験場の本館が当時のままの姿で残っていることから、映画、ドラマ、プロモーションビデオなど、様々な作品のロケ地として利用されてきました。比較的最近の映画作品を紹介します。

笠間市内の場所がロケ地として利用されるということは、

人々の注目を集めることにつながり、観光振興という点で、大きなメリットがあります。フィルムコミッションが設置されている笠間市商工観光課としても、行政として、積極的に誘致活動を行っていくということなので、これからも笠間をロケ地とした様々な作品が楽しめそうです。

2 フリーマーケット「笠間いきいき市場」で活性化



笠間いきいき市場 毎月第3日曜日開催

出展料／1,000円(申請書はHPよりダウンロード可)
<http://www.kasama-tv.net/ikiki.html>

出展されているのは地元産の新鮮野菜やフード類、各種雑貨などなど。コンサート等のイベントが開催される時もあります。



笠間いきいき市場運営委員会の中心メンバー。
左・深作信人会長。
右・前沢幸二事務局長。

毎月第3日曜の9時から15時まで「笠間いきいき市場」が開催されています。一昨年の7月に始まったこのイベントは、フリーマーケットを中心に、笠間市内友部地区の活性化を目的に開催されています。徐々に盛り上がりを見せ、現在では毎回80を超える出展があります。実行委員会会長

の深作信人さんは「街の活性化のため地元でがんばっている人たちに出展して欲しい」と今以上の参加を呼びかけています。出展されている商品は地元の採れたて野菜、焼き鳥などのフード類、手作りアクセサリー、雑貨品など。興味を持たれた方、ぜひ参加してみましょう!

ギャラリー駅前書店、開店です。

ギャラリー駅前書店 (参加作家・順不同・敬称略) 岩見正巳／原田みどり／伊藤慶子／北川隆夫／森田栄一／国府田和可子／藤本均定成／岡真理子／新井倫彦



岩間クラフト市 (いち) in 笠間 3/18 (日) 開催

←岩間駅前「すずらんロード」にて

JR常磐線・岩間駅前通りの「すずらんロード」を歩いていくと、右側に昔ながらの本屋さんがありました。味のある本屋さんでしたが、残念ながら閉店してしまいました。その空き店舗を活用して何か出来ないかと、昨年11月に開催された「岩間天狗まつり」を機に、岩間を中心とした物づくりの作家さんたちが集まりました。そして、地元商工会の口添えにより実現したのが、今回紹介する「ギャラリー駅前書店」です。中に入ると、ちょっと懐かしい昭和の香りがいっぱい、思わず癒されてしまいます。笠間焼をはじめ、様々な作品が展示されており、元は本屋さんらしく古本まで置いてあります。

田舎には田舎の味があるもの。意外に地元の人では気付かない良い点があるはずと、場所を活かした企画を今後色々と考えていく予定です。まずは3月18日(日)、「岩間クラフト市 (いち) in 笠間」を開催します。駅前通りを使って、岩間地区ならではの「道の市」を作る予定で、「子どもにかえろう」をテーマにした、ベーゴマ大会等が企画されています。岩間駅では現在、橋上化の工事が進められています。7月に完成予定なので、それをきっかけに地元の商店ともつながりを持ち、力を合わせて駅前をにぎやかにしていきたいと考えているそうです。このギャラリーが地域の人々の和を広げるベースキャンプになってくれることを望みます！



ユニークな作品が展示されています。



問 / tel 0299-45-5711 (笠間市商工会岩間事務所)
メール sometuku@crux.ocn.ne.jp (北川)

ブログ <http://iwamagalle.exblog.jp/>



平成24年2月現在で会員の皆さまに「会員種別変更届」の提出のお願いについての案内を送らせていただきました。ご提出がお済みで無い方はお早めに！案内同封のはがきまたは下記QRコードにて、会員種別変更のお手続きをお願いいたします。

○平成24年度 会員種別

- ① 3,000円会員（年会費 3,000円）
- ② 2,000円会員（年会費 2,000円）
- ③ 500円会員（年会費 500円）
- ④ 無料会員（年会費無料）

○平成24年度 会員特典

郵送の案内またはHPのお知らせをご覧ください。平成23年度の特典とは内容が異なります。



○平成24年度 特典の有効期間

平成24年4月1日～平成25年4月30日（会員カードの切替の都合上、平成24年度のみ1ヶ月延長いたします）

○携帯電話でのお手続き

右のQRコードをバーコードリーダーで読み込んでアクセスしてください。

平成24年度笠間ファン倶楽部「会員種別変更届」提出のお願い



↑会員種別変更はこちらからどうぞ



加盟店によるバトルで見事1位に輝いた小船寿司の「くるみなり」とエビマヨいなり」のセット。

笠間ファン倶楽部

平成24年度 笠間ファン倶楽部体験事業予定

春夏秋冬様々な体験事業を予定しております。今年は今までに無い、新たな事業を企画しております。笠間ならではの楽しさを皆さんに味わっていただきたいと考えております。詳細はメルマガやHPで随時お知らせしますので、お見逃しなく！

- 春（5月実施予定）：笠間産大豆を使った豆腐づくり教室
- 夏（6月実施予定）：採りたて夏野菜の料理教室
- 秋（9月実施予定）：実りの秋 稲刈り体験
- 冬（12月実施予定）：お正月準備 しめ縄作り・餅つき体験



※笠間ファン倶楽部の入会方法、問い合わせ先等については8ページをご覧ください。

笠間のいな吉が行く！「笠間初午いなり寿司まつり」で66.3mのそばいなり寿司

毎年恒例の「笠間初午いなり寿司まつり」が2月3日、4日に笠間稲荷神社にて開催され、いな吉くんも参加者の皆さんの応援に駆けつけました。2日間で約1,500人の方が来場し、大盛況の中イベントを実施することができました。初午（はつうま）とは…2月の初めての「午の日」。季節が移り変わり草木をはじめ万物が活動を始める時期にあたることから、「事始め」「仕事始め」の大切な日とされ、笠間稲荷神社では神事も行われます。

メインイベントの「史上最長 長〜いそばいなり寿司巻きに挑戦！」では、200人余りの方々にご参加いただき、見事昨年の記録を上回り66.3mの長いそばいなり寿司巻きを作ることができました。

○昨年の記録：64.6m ⇒ 今年目標：66m

○今年の結果：66.3m 目標達成!!

○参加者総数：224人

○今年そばいなり寿司巻きの材料：

油揚げ・常陸秋そば・厚焼きたまご・きゅうり

「笠間のいなり寿司いな吉会」の加盟店によるバトルでは7店舗の中で「小船寿司」が見事1位に輝きました。1位を勝ち取ったメニューは「くるみいなりとエビマヨいなり」のセットです。小船寿司で注文できますので、是非一度ご賞味ください。



※笠間のいなり寿司応援団募集中！
詳しくは笠間市商工観光課 (tel 0296-77-1101) まで

FAN FAN VOICE ~読者の声~

- 生まれ育った笠間が大好きです。先日、久しぶりに笠間に行きました。笠間稲荷神社の鳥居がなくなって、ちょっとさみしかったです。まだまだ震災のあとが、あちこちに残っていました。どうか、がんばってください！（東京都・男性）
- 自然が豊かで、笠間焼をのんびり眺めているだけでリラックスできます。（千葉県・女性）
- 厳しい経済環境の中ですが、観光客が増えるよう、長期作戦を立て、これからもがんばってください。（石岡市・男性）
- 笠間と共に生きる決心了。積極的にファンを作るべく、知人に広めていきたいと思っています。その際に、笠間ファン倶楽部をうまく活用したいと考えています。（笠間市・男性）

GOOD SHOP 観光客が選んだおすすめショップ INFORMATION

器 ガラス作品を多数展示・販売中



全国のガラス作家、80名以上の作品を展示・販売中。店内にはアクセサリ、器類、花器、小物、オブジェ、工芸品など、様々なガラス作品が並び、ライフスタイルを提案。また、小さなお子様もOKのガラスクラフトも体験できます。ガラス絵画コース(2,500円〜)とガラスエッチング(2,200円)のコースがあり、1〜2時間程度で完成。お持ち帰りできます。



笠間ファン倶楽部協力店
Glass Gallery SUMITO

住/笠間市笠間2192-35
電/0296-72-2104
営/10:00~17:30
休/金曜 駐車場完備
http://gate.ruru.ne.jp/sumito



会員特典 2,000円以上お買い上げのお客様にオリジナルアクセサリプレゼント

コトコト煮込んだ牛バラ肉が絶品



笠間稲荷神社のある門前通りにオープンした中華食堂えん。メニューは中華の定番から創作まで、多数取り揃えています。おすすめはコトコト3時間半煮込んだ牛バラ肉を使った牛肉麺(写真・800円)、牛肉のあんかけ焼きそば、牛肉丼など。1度食べたらやみつきの味です。お持ち帰りも出来ますので、お気軽にご利用ください。大小宴会も承り中です。



中華食堂 えん

住/笠間市笠間1337
電/0296-72-5575
営/11:00~14:00
17:00~25:00(ラストオーダー24:00)
休/不定休



田舎暮らしin笠間

木村 毅さん (NPO法人 アンビシャスチャレンジクラブ 副理事長)



4年前のことである。第2の人生は田舎暮らしをしたいものと考えていたところ、笠間市が運営する笠間クラインガルテン(滞在型市民農園)から当選の連絡があった。健康な時分にしか農業体験は出来ないと、仕事を辞めることにしたのが、65歳の時であった。このガルテンは、のどかな土地に設置された“農芸と陶芸のハーモニー”をテーマとしたもので、地域の活性化を図ったものであった。1区画300㎡の敷地にラウベとよばれるログハウスが建てられている。そこには、里山風景があった。この自然の中で、草花や野菜を栽培し、器作りを、名所旧跡巡りを、地元住民と交流を…と夢膨らませての入居であった。

無農薬野菜作りは、簡単なものではなかった。土作りから始まり、雑草や害虫取りの連続ではあったが、

何の苦にもならなかった。作物の成長する過程や出来栄に感動し、完全無農薬を食する楽しみがあるからである。笠間に滞在する日も、週2日が3日、4日と増え、今では1年の半分以上は笠間に居ることとなった。本を読むのもよし、音楽を聴くのもよし、のんびりお茶を飲むのもよし、勿論酒を飲むのもよし、である。時には、車で史跡めぐりもする。笠間での生活は、早寝、早起き、散歩に農作業。そして新鮮な野菜中心の食生活だ。健康的な生活を送っているせいか、3kgの減量となり、メタボ解消の一役を担っている。

話は変わるが、2011年は世界的に水害の多い年であった。日本では3月11日の東日本大震災が引き起こした津波による大震災や、福島原発事故により、広い範囲で災害を被っている。早い復興と収束を願うばかりである。震災当日、私も笠間で今までに経験のない大きな地震に会い、断水・停電の中、数日間ラウ

べで過ごした。東京に戻ってからも笠間が気になっていた。テレビは震災と原発の報道一色である。2週間後、笠間に行ってみると、屋根瓦が崩れ、ブルーシートで覆われた家があちこちに見られ、笠間市も大きな災害を被ったことを再認識した。江戸時代から継続された笠間の登り窯も、この震災で使えない状態に崩れ落ちた。そんな中、「笠間登り窯復興プロジェクト」が発足し、サポーター募集が始まった。笠間といえば「笠間稲荷」と「笠間焼」である。笠間の伝統文化を復興させる為にも参加することとした。窯元(陶芸家)の指導の下での修復作業は楽しく、笠間焼の話も聞くことが出来、貴重な体験をさせて頂いている。復興には、時間が掛かると思われるので、これからもサポーターとして、少しでも力になればと思っている。

ガルテン生活も、来年3月で卒業となる。健康である限りは田舎暮らしを続けたいものである。

「笠間初午いなり寿司まつり」で記念撮影



※7ページに関連記事があります。



←笠間発見伝ブログはこちら
笠間の魅力を配信中！



笠間のいな吉ブログはこちら→
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信中！

笠間ファン倶楽部 * 会員募集中 *

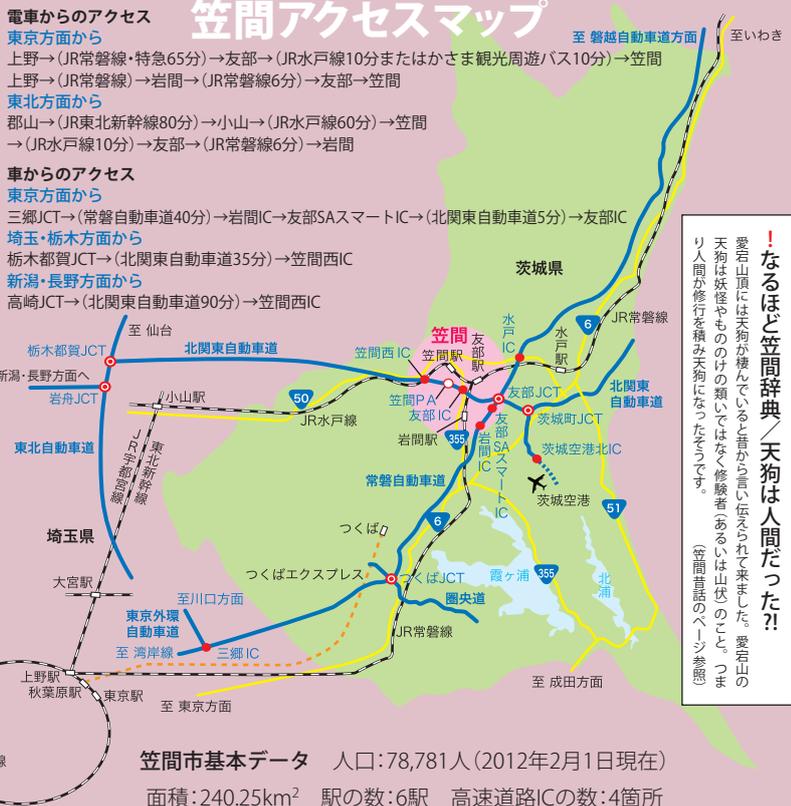
笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の眼)が多くの笠間人(内の眼)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。※無料会員と有料会員があります。

笠間市役所 商工観光課

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

おねがい
メールの際にはタイトルに「笠間ファン」と記載してください。

笠間アクセスマップ



！なるほど笠間辞典／天狗は人間だった？！
 愛宕山頂には天狗が棲んでいると昔から言い伝えられてきました。愛宕山の天狗は妖怪やもののけの類ではなく、修験者あるいは山伏のこと。つまり人間が修行を積み天狗になったそうです。(笠間辞典のページ参照)



この機関誌は、再生紙、大豆油インクを使用しています。